

行 事 報 告 書(例会)

報告者:飯盛秀穂

行 事 名	平成29年度3月例会 平成29年度通常総会
実施日時	平成30年3月22日(木) 10:00~14:00 天候:曇り、時々雨
行先・場所	宝塚ぷらざこむ I 3階集会室
主旨・行程	総会:1. 平成29年度活動報告 (10:00~12:00) 2. 平成30年度運営について 午後:「宝塚学」に挑戦 (13:00~14:00)
参加人員	総会出席者:66名 午後のオプション:33名
経過・状況	<p>集会室入口にて年会費を支払い順次着席。定刻の10:00から多田会長の司会進行で通常総会進められる。出席者は66人。近年になく多くの会員に出席頂いた。</p> <p>1. 29年度の活動報告: 当年度半月を残して111の行事をこなす。宝塚市内の3小学校の環境学習支援での学童数は700人以上、甲山ファミリー観察会は8回実施で来場者は1100名を超え成功裏に終わる。その他地域ボランティア活動として安倉コミュニティー等で約280人の方楽しんでもらった。上記の活動にスタッフとして630人が協力、会員の研修・例会及び自主活動で延べ1580人が活動を行った。会員は一人当たり20回の行事参加となる。</p> <p>会員動向として29年度で9名の方が退会され、30年度に新しく18名の会員を迎える。</p> <p>会計報告:沼田会計より、収入・支出の概略説明があり、異議無く承認される。単年度の会計で約3万円の剰余金が発生見込み。この一部を新人歓迎会時の補助に活用したい旨の発言があり了承を得る。 昨年もあったが、年間事業規模の繰越金があり、この活用法についての質問があったが、今後検討していく。</p> <p>2. 30年度運営について: 組織と担当役員の報告、専任幹事のうち工作及び地域貢献活動担当以外は新しい担当者に交代。それぞれの専任幹事が運営方針を説明。続いて多田会長から現在確定している行動計画骨子の発表があった。</p> <p>総会は11:50に終わり、椅子・机等の収納と清掃を行って12:00前に集会室を退出。</p> <p>午後のオプションは、通常近辺を1~2時間散策する事を常としていたが、近辺はほぼ歩いたので今年は室内で「宝塚学」についてクイズで楽しんでもらう。</p> <p>部屋の確保が出来なかったので1階食堂横のフリールームで開催。2010年から始まった宝塚学検定テキスト『宝塚まちかど学』田辺真人監修、及び関西学院の定藤繁樹編著の『たからづか学』から抽出した問題を幹事の方で作成。「自然」をメインに考えてもらうべく問題を作成したが少々細かすぎたようで、解答に苦慮されていた。</p> <p>かなり昔から宝塚に住んでいるが、初めて知った事もあった…との声もあり、認識を新たにすきっかけになれば幸いである。</p>
まとめ・感想	<ul style="list-style-type: none"> ・総会は3階の集会室であったが、暖房が無く寒い中での開催となった。 ・30年度は役員の交代が進み、例会、自然観察会、学校体験学習支援、甲山ファミリー観察会の専任幹事が交代した。 ・宝塚学の設問は自然や明治期以降の宝塚が中心であったが、難しかった。

写真添付(集合、風景、スナップ、サイズ 640×480 程度/枚)



<総会風景>



<開始直前の様子>



<受付で会費徴収>